

令和 4年度 事業計画書

事業局課	環境創造局	下水道事業マネジメント課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号
事業区分	<input type="checkbox"/> 施設等整備費 <input checked="" type="checkbox"/> その他		8	目	
予算科目	下水道事業会計収益的支出	1 款	1 項		
事業名称	下水道研究事業				

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				
		国	県	諸収入	企業債	下水道使用料等
令和4年度	54,848	0				54,848
補助事業						0
単独事業						0
令和3年度	36,786					36,786
増△減	18,062	0	0	0	0	18,062

支出	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度		
				令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業費	15,070	14,981	15,433	54,910	54,725	54,785
企業債+下水道使用料等	15,070	14,981	15,433	54,910	54,725	54,785
決算	826	14,200	1,329			
企業債+下水道使用料等	826	14,200	1,329			

事業概要	脱炭素社会・循環型社会の構築に貢献するため、最先端の技術や知見に関わる研究・調査により、温室効果ガス削減及び持続可能な事業運営に資する技術開発に取り組みます。							
事業開始年度	昭和46年度							
根拠法令・方針針裁等	下水道中期経営計画2018							
事業目的・効果 (必要性)	温室効果ガスを削減するために、主に水処理技術における省エネルギー技術に関する調査・研究を実施します。また、脱炭素社会・循環型社会の構築に向けて、消化ガスなど下水道資源を有効活用した新たなエネルギーの創出に関する調査・研究にも取り組んでいきます。さらに働きやすい環境づくりにつながる技術の導入や更なる市民サービスの向上に向けて、ICT(情報通信技術)やAI(人工知能)などデジタル技術の活用に関する調査を実施します。							
根拠・データ等	下水道中期経営計画2018の主要施策と主な取組の中の「技術開発」を軸に取組を進めています。令和4年度は引き続き中期経営計画2022に基づき事業に取り組みます。さらに、温暖化対策ロードマップに基づき、温暖化対策に関する技術開発に取り組んでいきます。							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
温暖化対策・下水道資源の有効活用に資する調査研究	単位	目標	実施	実施	実施	実施	実施	実施
		実績	実施	実施				
ICTを活用した調査研究	単位	目標	-	-	実施	実施	実施	実施
		実績	-	-				
	単位	目標						
		実績						
事業スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> 令和元年度：省エネ型水処理技術調査研究 令和2年度：下水消化ガス増量に関する表現可能性調査研究 令和3年度：下水道のデジタル・トランスフォーメーションに関する調査研究・新しい水処理方式に関する調査研究 令和4年度：下水道のデジタル・トランスフォーメーションに関する調査研究・新しい水処理方式に関する調査研究 令和5～7年度：温暖化対策に資する調査研究 							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称	4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	下水道事業の課題解決のための調査研究	54,848	36,786	18,062
②				0	
③				0	
④				0	
⑤				0	
⑥				0	
⑦				0	
⑧				0	
⑨				0	
⑩				0	
	細事業合計	54,848	36,786	18,062	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	技術開発 係
	赤坂 真司	細川 和也	武石 由佑紀